



「日赤の薬剤師って？ 日赤で薬剤師として働くには？」

日赤薬剤師会

人間を救うのは、人間だ。 Our world. Your move.

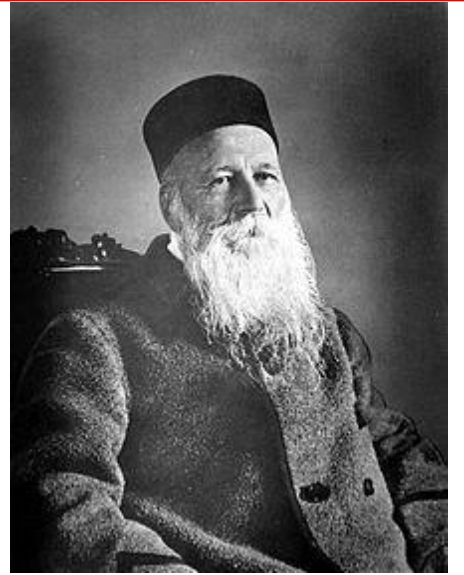
※データは2018.3.31現在

- 赤十字の成り立ち
- 世界の赤十字
- 日本の赤十字
- 日赤病院について
- 日赤病院の薬剤師
- 血液センターの薬剤師
- おわりに

赤十字の成り立ち

創設者：

アンリ・デュナン（ジュネーブ出身、第1回ノーベル平和賞）



出典：フリー百科事典
『ウィキペディア (Wikipedia) 』

創設の根拠になった2つの提案

- ・ 各国に、戦争となった際に戦いの犠牲者を救援する組織を創設
- ・ 戦闘の負傷者やその救援者を、戦闘に加わるいずれ側からとも保護する法の制定

1863年

設立年：

赤十字の基本7原則

1. 人道 : 生命と健康を守り、人間の尊重を確保する
2. 公平 : 宗教、人種、国籍、社会的地位、政治的相違による差別をしない
3. 中立 : 宗教的、人種的、政治的、思想的な紛争には参加しない
4. 独立 : その国の法律には従うが、赤十字の諸原則を遵守するよう自主性を確保する
5. 奉仕 : 利益を求めない奉仕的救護組織である
6. 単一 : すべての人に門戸を開き、全土において人道的事業を行う
7. 世界性 : 世界的機構であり、同等の権利を持ち相互援助の義務を持つ

世界の赤十字

国際赤十字（IRC） = 赤十字・赤新月 運動



ジュネーブ条約の原本

赤十字国際委員会（ICRC）、国際赤十字赤新月社連盟（IFRC）、
各国の赤十字（赤新月）社の3組織で構成

「ジュネーブ条約」に基づき、中立的な立場で人道的支援を行う
（本部はスイス・ジュネーブ）

国際救援終了時には、原則として本部報告後に帰国

世界の赤十字



赤水晶
(Red
Crystal)



赤十字
(Red
Cross)



イスラム教国の
赤新月
(Red
Crescent)



イランの
赤獅子太陽



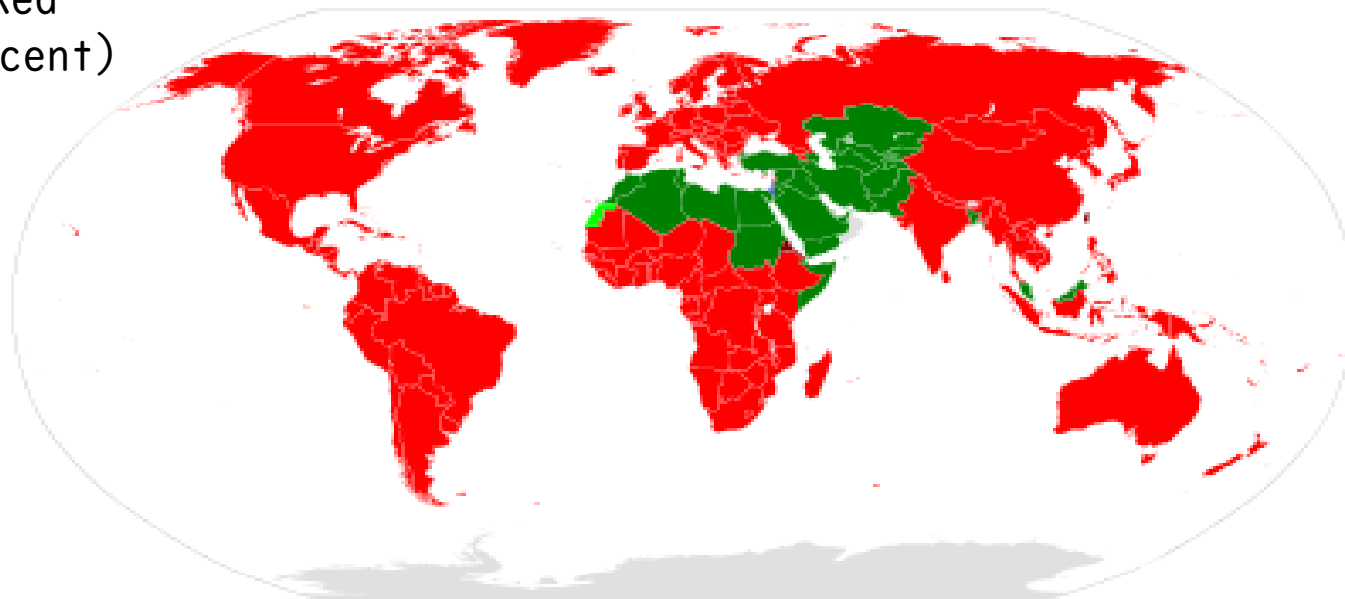
イスラエルの
ダビデの赤盾



ダビデの
赤盾と赤水晶



国際赤十字・赤新月運動



宗教や人種等の枠を越えた人道支援団体

日本の赤十字

- 日本赤十字社 ⇒ 「日赤」と略称する
- 「日本赤十字社法」という法律を根拠とする
- 博愛社（熊本に設立）を前身とし、1887年に設立

日赤の機能

- 日赤**本社**と47都道府県単位の**支部**で構成
- 日赤本社の部局制による業務管轄
 - 【本社内部部局】
 - 【総務局】
 - 【事業局】 ⇒ パートナースhip推進部、救護・福祉部、国際部 etc.
 - 【医療事業推進本部】 ⇒ **病院支援部**、看護部 etc.
 - 【血液事業本部】 ⇒ **技術部** etc.

日赤の活動

- 国際活動：紛争や災害等の被災者の救援
保健衛生、医療、福祉増進への支援 etc.
- 災害救護活動：国内の自然災害や大規模な交通災害の救援
国外における大規模な災害救援 etc.
- チャリティ活動：募金・義援金活動、海外たすけあい、
奉仕団による支援、青少年活動 etc.
- 血液事業：献血事業や輸血製剤の製造
輸血製剤は医薬品（薬価収載品）である
- 医療事業：全国に92病院を展開
多くが第3次救命救急医療機関に指定されている



究極のボランティア活動

日赤病院について（その１）

- 日赤事業の柱の１つ
- 全国を7ブロックに分け、44都道府県に92病院を展開
（現在のところ山形、奈良、宮崎県にはない）
- 地域医療、救急医療、災害救護を目的とした医療体制
- 非常時を意識した日常業務

日赤病院について（その2）

- 地域医療への貢献

病院規模の大小にかかわらず、多くが地域中核病院や地域周産期医療機関に指定されている

- 救急医療への貢献

多くの病院が第3次救命救急医療機関に指定されている

- 災害救護への貢献

常時、DMATや救護班の出動体制を準備している

医療施設の分類 1

		病院		
		例	施設数	病床数
総数			8,492	1,569,572
国	厚生労働省	国立ハンセン病療養所など	14	5,583
	独立行政法人国立病院機構	国立病院	143	55,107
	国立大学法人	国立大学医学部等の附属病院	48	32,701
	独立行政法人労働者健康福祉機構	労災病院	34	13,072
	国立高度専門医療研究センター		8	4,357
	独立行政法人地域医療機能推進機構	旧厚生年金病院・旧社会保険病院・旧船員保険病院	57	16,286
	その他		25	3,805

厚生労働省「医療施設動態調査」（平成27年1月末概数）を引用・改変
一般社団法人 日本医療法人協会資料を引用

医療施設の分類 2

		例	施設数	病床数
公的 医療 機関	都道府県	都道府県立病院	204	55,294
	市町村	市町村立病院	651	137,862
	地方独立行政法人	公立大学医学部等の附属病院 など	90	34,634
	日赤	赤十字病院	92	36,487
	済生会	済生会病院	78	21,797
	北海道社会事業部協会		7	1,785
	厚生連	J A 厚生連病院	107	33,884
	国民健康保険団体連合会		-	-
社会 保険 関係 団体	健康保険組合および その連合会	(企業等) 健保立病院	10	2,065
	共済組合および その連合会	国家公務員共済組合連合会 (共済病院)、警察共済組合 (一部の警察病院) など	46	14,542
	国民健康保健組合		2	460

厚生労働省「医療施設動態調査」(平成27年1月末概数)を引用・改変
一般社団法人 日本医療法人協会資料を引用

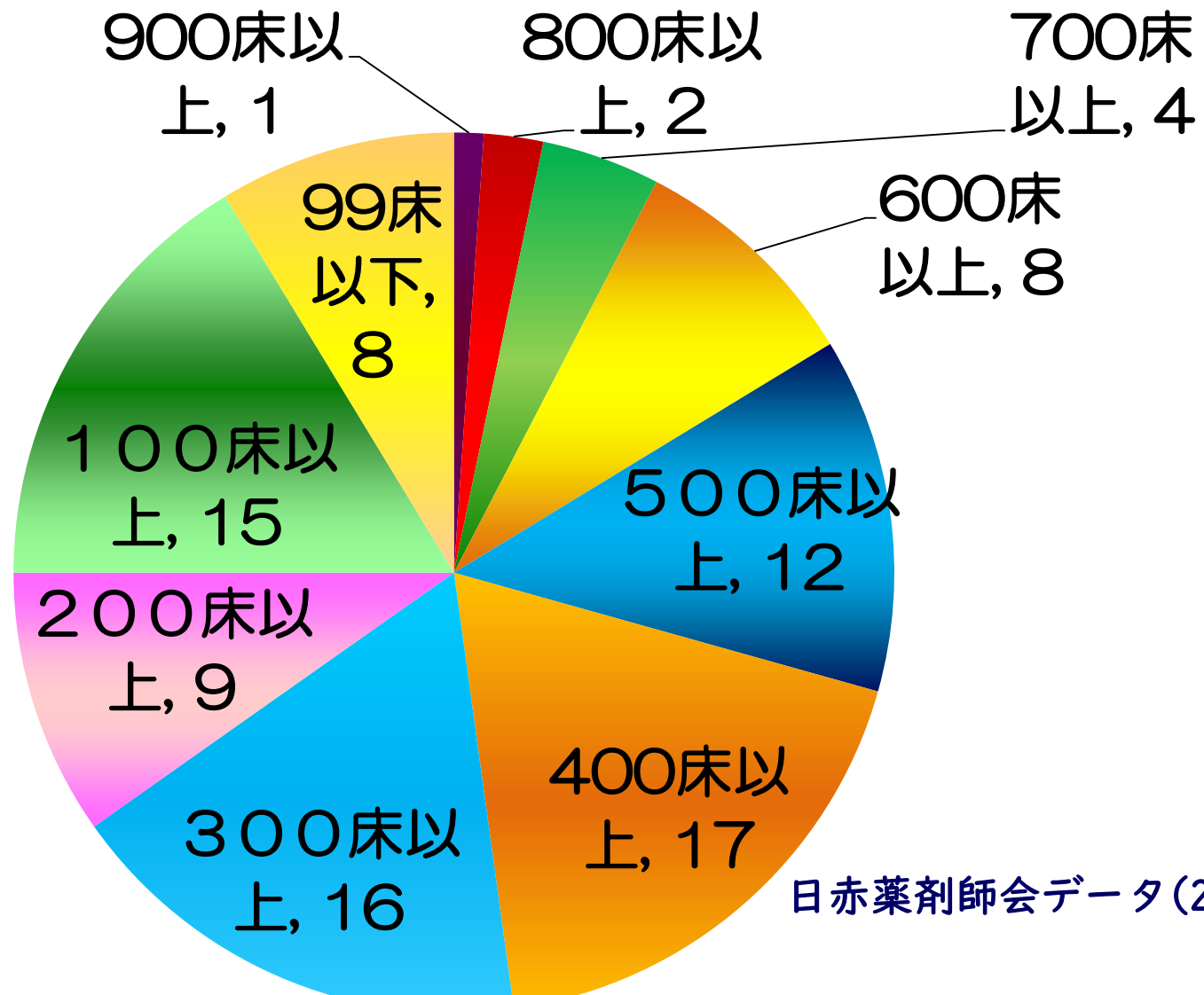
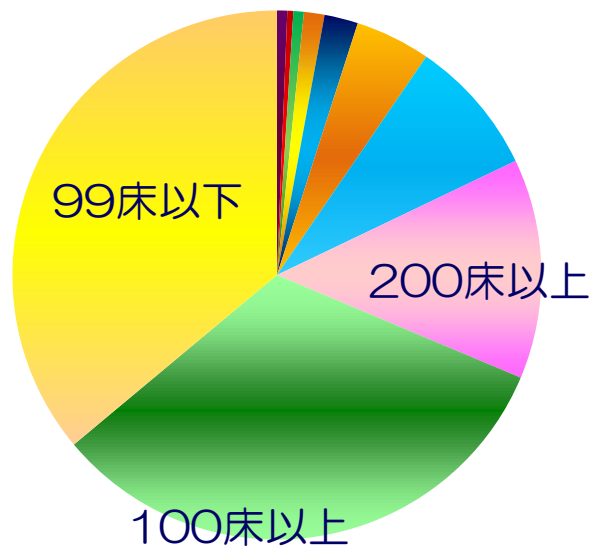
医療施設の分類 3

		例	施設数	病床数
私的 団体	会社	JR病院、NTT病院、逓信病院（日本郵政）など	52	11,389
	公益法人	一般社団法人立又は財団法人立の病院（医師会病院など）	272	66,423
	医療法人	「医療法人」の名が付く医療施設	5,720	857,957
	学校法人	私立大学医学部等の付属病院	110	55,482
	社会福祉法人	「社会福祉法人」の名が付く医療施設	202	34,595
	医療生協	医療生協病院	83	13,873
	その他の法人	宗教法人の病院など	152	31,430
	個人	個人立病院	285	28,542

厚生労働省「医療施設動態調査」（平成27年1月末概数）を引用・改変
一般社団法人 日本医療法人協会資料を引用

日本赤十字社 全病院の規模について

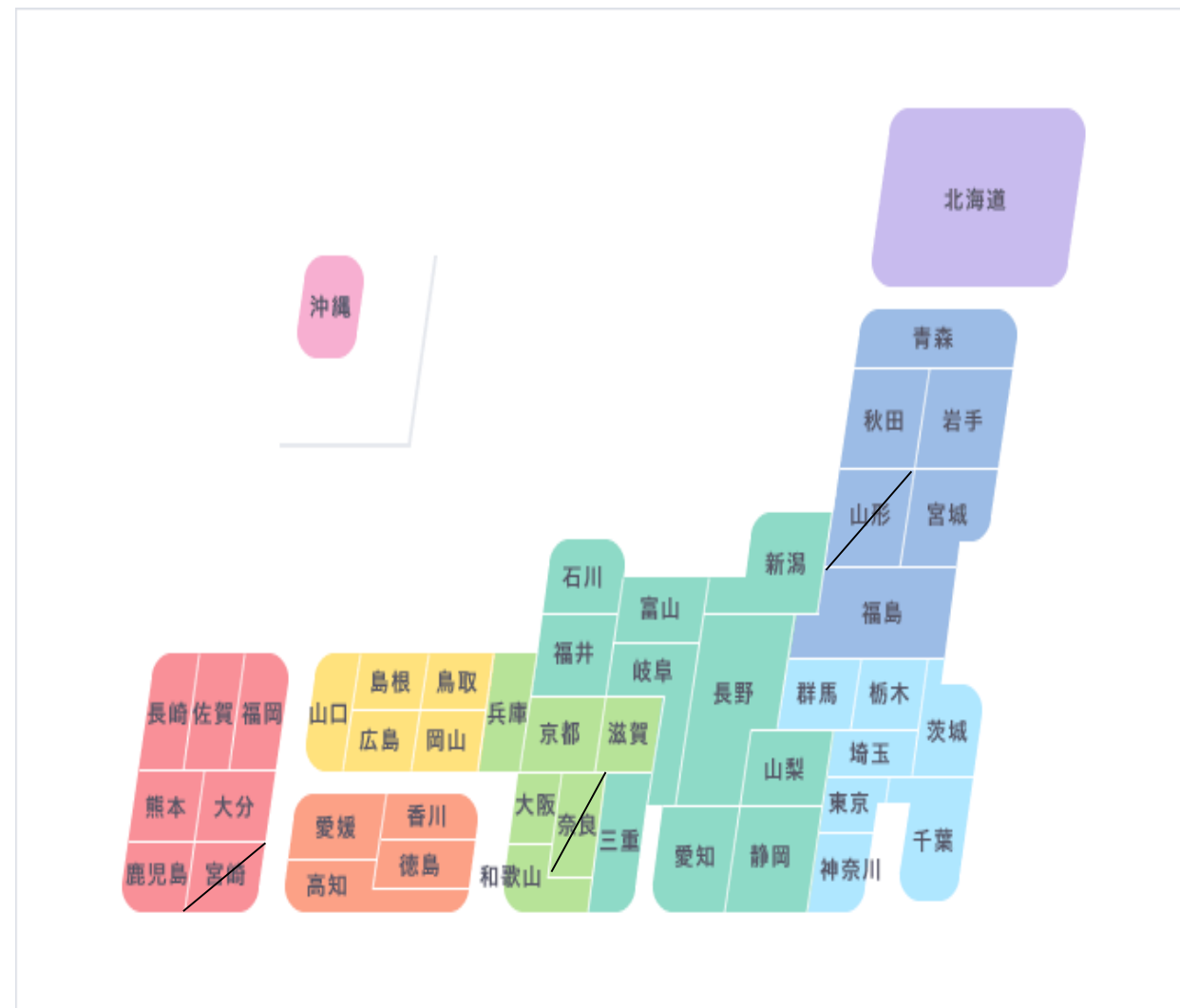
日本全国施設規模
(2016年厚労省)



日赤薬剤師会データ(2017.10調査)

日赤病院の薬剤師

- 施設数：92病院
- 会員数：1778名（原則加盟）
- 病院単位での採用
- 原則、人事移動は無し
（本人都合等の特例は有り）
- 病院間での人事交流は有り



平常時は、日赤や病院の理念に基づき、
医療安全や病院経営の視点を取り入れた
患者中心の質の高い医療を目指し活動して
いる

北海道

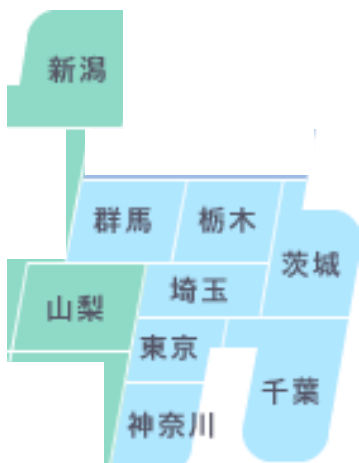
北海道ブロック

	施設名	所在地	病床数	会員数
北海道ブロック (10施設)	旭川 赤十字病院	旭川市	514	27名
	伊達 赤十字病院	伊達市	374	8名
	釧路 赤十字病院	釧路市	489	21名
	北見 赤十字病院	北見市	532	19名
	栗山 赤十字病院	夕張郡栗山町	136	3名
	浦河 赤十字病院	浦河郡浦河町	246	4名
	小清水 赤十字病院	斜里郡小清水町	99	2名
	置戸 赤十字病院	常呂郡置戸町	95	3名
	函館 赤十字病院	函館市	150	3名
	清水 赤十字病院	上川郡清水町	92	2名



東北ブロック

	施設名	所在地	病床数	会員数
東北ブロック (6施設)	八戸 赤十字病院	八戸市	418	12名
	盛岡 赤十字病院	盛岡市	438	16名
	仙台 赤十字病院	仙台市	389	14名
	石巻 赤十字病院	石巻市	464	33名
	秋田 赤十字病院	秋田市	480	21名
	福島 赤十字病院	福島市	348	18名



東部ブロック（その１）

	施設名	所在地	病床数	会員数
東部ブロック (20施設)	水戸 赤十字病院	水戸市	483	18名
	古河 赤十字病院	古河市	224	9名
	芳賀 赤十字病院	真岡市	400	21名
	那須 赤十字病院	大田原市	460	22名
	足利 赤十字病院	足利市	555	29名
	前橋 赤十字病院	前橋市	592	36名
	原町 赤十字病院	吾妻郡東吾妻町	227	7名
	さいたま 赤十字病院	さいたま市	632	32名
	小川 赤十字病院	比企郡小川町	302	16名
	深谷 赤十字病院	深谷市	506	27名

東部ブロック（その2）



	施設名	所在地	病床数	会員数
東部ブロック (20施設)	成田 赤十字病院	成田市	719	41名
	日本赤十字社 医療センター	渋谷区	708	35名
	武蔵野 赤十字病院	武蔵野市	611	34名
	大森 赤十字病院	大田区	344	22名
	葛飾 赤十字病院	葛飾区	113	3名
	横浜市立みなと 赤十字病院	横浜市	634	42名
	秦野 赤十字病院	秦野市	320	15名
	相模原 赤十字病院	相模原市	132	7名
	長岡 赤十字病院	長岡市	649	32名
	山梨 赤十字病院	南都留郡富士河口 湖町	275	8名

中部ブロック（その１）



中部ブロック （１９施設）

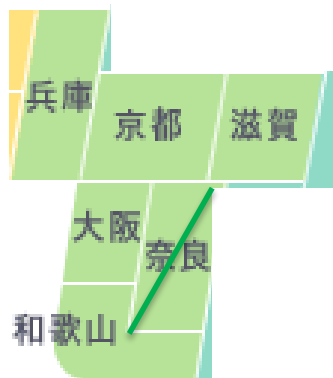
	施設名	所在地	病床数	会員数
中部ブロック （１９施設）	富山 赤十字病院	富山市	401	22名
	金沢 赤十字病院	金沢市	262	14名
	福井 赤十字病院	福井市	600	29名
	長野 赤十字病院	長野市	700	30名
	諏訪 赤十字病院	諏訪市	455	26名
	安曇野 赤十字病院	安曇野市	321	15名
	川西 赤十字病院	佐久市	37/27/20	2名
	下伊那 赤十字病院	下伊那郡松川町	66/46	2名
	飯山 赤十字病院	飯山市	300	12名

中部ブロック (その2)



中部ブロック (19施設)

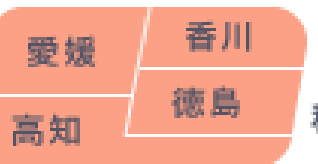
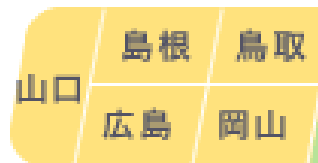
	施設名	所在地	病床数	会員数
中部ブロック (19施設)	高山 赤十字病院	高山市	480	16名
	岐阜 赤十字病院	岐阜市	311	15名
	静岡 赤十字病院	静岡市	465	26名
	浜松 赤十字病院	浜松市	312	14名
	伊豆 赤十字病院	伊豆市	94	2名
	引佐 赤十字病院	浜松市	99	2名
	裾野 赤十字病院	裾野市	116	3名
	名古屋第一 赤十字病院	名古屋市	852	37名
	名古屋第二 赤十字病院	名古屋市	812	51名
	伊勢 赤十字病院	伊勢市	655	35名



近畿ブロック

	施設名	所在地	病床数	会員数
近畿ブロック (13施設) (※は今年度中に 県立病院へ移行予定)	大津 赤十字病院	大津市	824	44名
	大津赤十字 志賀病院	大津市	150	3名
	長浜 赤十字病院	長浜市	504	23名
	京都第一 赤十字病院	京都市	616	34名
	京都第二 赤十字病院	京都市	639	52名
	舞鶴 赤十字病院	舞鶴市	198	7名
	大阪 赤十字病院	大阪市	964	54名
	高槻 赤十字病院	高槻市	446	26名
	姫路 赤十字病院	姫路市	555	28名
	※柏原 赤十字病院	丹波市	99	5名
	多可 赤十字病院	多可郡多可町	110	3名
	神戸 赤十字病院	神戸市	310	23名
	日本赤十字社和歌山 医療	和歌山市	873	49名

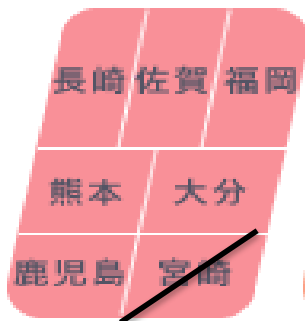
中四国ブロック



中四国ブロック
(15施設)

	施設名	所在地	病床数	会員数
中四国ブロック (15施設)	鳥取 赤十字病院	鳥取市	400	20名
	松江 赤十字病院	松江市	599	25名
	益田 赤十字病院	益田市	284	12名
	岡山 赤十字病院	岡山市	500	27名
	岡山赤十字病院 玉野分院	玉野市	83	3名
	広島赤十字・原爆病院	広島市	565	30名
	庄原 赤十字病院	庄原市	301	13名
	三原 赤十字病院	三原市	226	7名
	山口 赤十字病院	山口市	475	24名
	小野田 赤十字病院	小野田市	132	2名
	徳島 赤十字病院	小松島市	405	24名
	徳島赤十字ひのみね総合療育センター	小松島市	140	2名
	高松 赤十字病院	高松市	576	30名
	松山 赤十字病院	松山市	681	34名
	高知 赤十字病院	高知市	468	20名

九州ブロック



九州ブロック
(10施設)

	施設名	所在地	病床数	会員数
	福岡 赤十字病院	福岡市	511	30名
	今津 赤十字病院	福岡市	180	3名
	嘉麻 赤十字病院	嘉麻市	150	3名
	唐津 赤十字病院	唐津市	304	17名
	日本赤十字社 長崎原爆病院	長崎市	350	17名
	長崎原爆諫早病院	諫早市	131	4名
	熊本 赤十字病院	熊本市	490	29名
	大分 赤十字病院	大分市	340	15名
	鹿児島 赤十字病院	鹿児島市	120	7名
	沖縄 赤十字病院	那覇市	314	14名

日本赤十字社の薬剤師は、
災害時でも
安心安全な医療を
提供します

病院薬剤師の仕事

調剤

医薬品
情報

臨床薬
剤業務

医薬品
の供給

製剤

連携業
務

薬物血中
濃度モニ
タリング

注射薬
調製

臨床研
究

治験

教育

医療安
全

薬剤中央業務



臨床薬剤業務



病棟における他職種連携業務

© JRCS



病棟での薬剤説明

© JRCS



患者教室への参画

© JRCS

新たな業務例

救急における薬剤確認



NICUにおける薬剤調製



ICUにおける薬剤師の関与



入院前サポートセンター



© JRCS



医療安全への貢献

© JRCS



© JRCS

多職種による病棟ラウンド



© JRCS

多職種による協議

進化し続ける

病院薬剤師業務

病院薬剤師業務の進化

- EBMに基づく医薬品情報提供と処方監査
- 薬歴管理や服薬指導による薬効・副作用モニター
- 薬物血中濃度モニタリング（TDM）による
個別化投与設計を通じた医療への対応
- 高カロリー輸液や抗がん剤などの無菌調製から
処方支援やレジメン作成時の関与まで
- 医療経済への貢献
- 企業治験や医師主導治験への参画

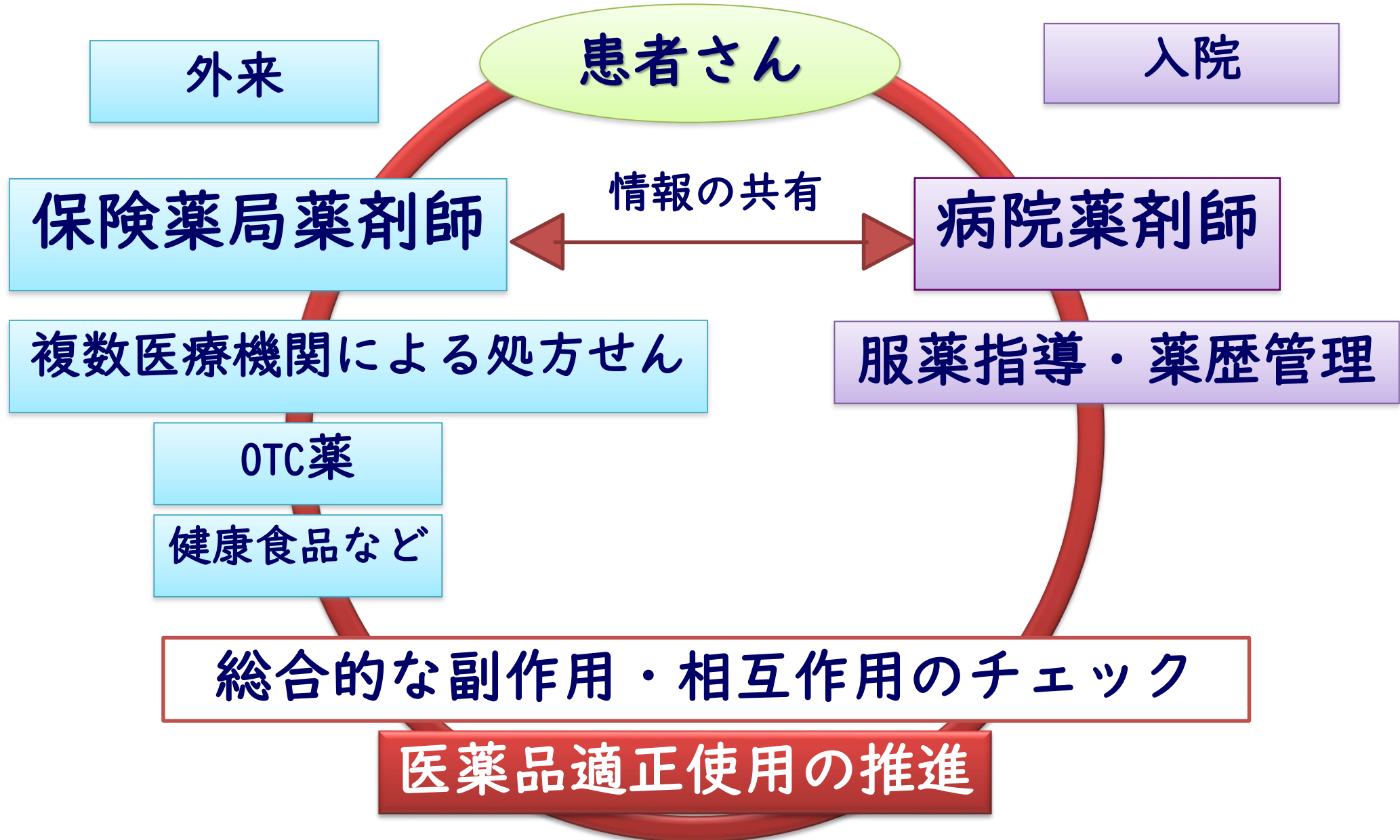
1. 病棟常駐の充実・臨床薬剤業務の進化
2. 薬剤師外来
3. 薬剤師のCare Unitへ配置（ICU等）
4. 手術部における薬剤師業務
5. 救急救命センターにおける薬剤師業務
6. 臨床研究
7. 災害時に必要とされる薬剤師の養成



医療になくてもならない存在

日赤の病院薬剤師は、
地域連携で
保険薬局の薬剤師
とも協力しています。

病院薬局と保険薬局の地域連携



処方せんへの検査値表記

・

地域連携セミナーなど
各日赤病院で
連携を進めている

災害救護等に活躍する日赤病院の薬剤師

➤国内における災害救護活動

- ・ 救護班の一員として日赤病院単位で派遣される
(医師、看護師、事務員(調整員)、**薬剤師**各1名を1個班とする)
- ・ 被災地等における医療環境保持のため派遣される
(被災地等における医療機関の薬剤業務支援等)

➤国外における被災地等での国際救援活動

- ・ 国際赤十字活動において医療チームの一員として派遣される
(日本人の医療チームのみとは限らない)

2016年4月14日に発生した
熊本地震では、日本赤十字社の
薬剤師が災害派遣チームの一員
として全国から被災地に入り活動
しました。







国内救護

研修体制

- ・ 日赤薬剤師会 災害救護研修会
- ・ 全国日赤救護班研修
- ・ こころのケア
- ・ 各ブロック毎の災害訓練など

派遣実績

- ・ 新潟中越地震（2004年）、中越沖地震（2007年）
- ・ 東日本大震災（2011年）
- ・ 熊本地震（2016年）
- ・ 西日本豪雨災害（2018年）
- ・ 北海道胆振東部地震（2018年）



日本赤十字社の薬剤師は、
海外でも活躍しています

国際救援と薬剤師



登録要件

- 社会人経験3年 → 薬剤師歴3年以上
- TOEIC 730点以上相当の英語力
- e-Learning受講 → 国際赤十字について知る (WORC)
↓
- 集合研修受講 → 緊急救援チーム (基礎保健ERU研修)
→ 国際救援・開発協力要員
(IMPACT)

薬剤師の登録数 (現職員)
(登録要員12名 / 1,800名)

全国に5つの拠点病院

- ✓ 日赤医療センター (東京・広尾)
 - ✓ 名古屋第二 (愛知)
 - ✓ 和歌山 (和歌山)
 - ✓ 大阪 (大阪)
 - ✓ 熊本 (熊本)
- 人材育成 ●事業支援 ●情報共有



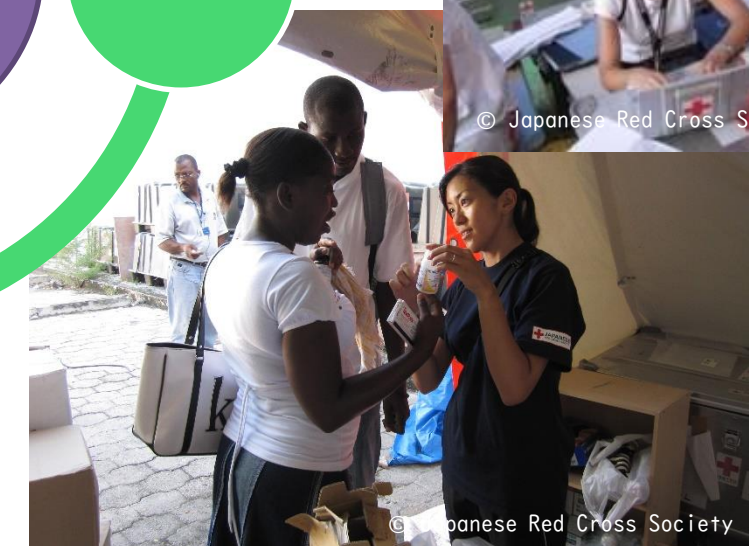
メディカル・ロジスティクス（メドログ）

医療物資の物流管理調整

Quality Assurance(品質保証)とQuality Control(品質管理)が鍵！



ハイチ大地震救援活動2010年





現地薬剤師との協働



ミャンマーからの避難民

© Japanese Red Cross Society

バングラデシュでの南部避難民支援事業



© Japanese Red Cross Society



© Japanese Red Cross



© Japanese Red Cross Society

日赤薬剤師会としての活動

- 日赤内の職域団体としての活動
- 本社の各事業への協力
- 日赤病院間での人的支援（薬剤師不足への対応）
- 日赤病院間での人事交流
- 全国規模やブロック単位での研修会の実施
- 専門、認定資格のための支援体制

平常時には、独自色を出しつつ緩やかに連携し、
非常時には高い意識を持った強固な協力体制がとれる組織

各施設のデータや業務内容を常に「見える化」し、情報共有を
するとともに、お互いに業務改善の一助としている

薬学生のみなさん

共に臨床薬剤師として

活躍しましょう。

血液センターの薬剤師

- 施設数： 7 8 施設
- 会員数： 8 7 名 （任意加盟）
- 各ブロック血液センター単位での採用
- ブロック内での人事移動は有り
- 他ブロックへの移動は特例で有り

日本赤十字社 血液センター 一覧（ブロック単位）

北海道・東北ブロック

ブロック名	施設名	所在地	会員数
北海道ブロック	北海道ブロック血液センター	札幌市	2名
	旭川事業所	旭川市	1名
	釧路事業所	釧路市	0名
	函館事業所	函館市	0名

東北ブロック	東北ブロック血液センター	仙台市	1名
	宮城県赤十字血液センター	仙台市	0名
	青森県赤十字血液センター	青森市	1名
	岩手県赤十字血液センター	盛岡市	0名
	秋田県赤十字血液センター	秋田市	0名
	山形県赤十字血液センター	山形市	0名
	福島県赤十字血液センター	福島市	0名

東部ブロック

東部ブロック	日本赤十字社 血液事業本部	港区	3名
	関東甲信越ブロック血液センター	港区	11名
	東京都赤十字血液センター	新宿区	2名
	東京都立川事業所	立川市	0名
	千葉県赤十字血液センター	船橋市	0名
	千葉港事業所	千葉市	1名
	埼玉県赤十字血液センター	さいたま市	1名
	埼玉県日高事業所	日高市	1名
	埼玉県熊谷事業所	熊谷市	0名
	埼玉製造所	東松山市	5名
	神奈川県横浜事業所	横浜市	0名
	神奈川県湘南事業所	厚木市	0名
	神奈川製造所	厚木市	1名
	新潟県赤十字血液センター	新潟市	1名
	茨城県赤十字血液センター	東茨城郡	1名
	栃木県赤十字血液センター	宇都宮市	0名
	群馬県赤十字血液センター	前橋市	0名
	山梨県赤十字血液センター	甲府市	0名

中部ブロック

中部ブロック	東海北陸ブロック血液センター	瀬戸市	9名
	愛知県赤十字血液センター	瀬戸市	2名
	愛知県豊橋事業所	豊橋市	0名
	静岡県赤十字血液センター	静岡市	1名
	静岡県沼津事業所	沼津市	0名
	静岡県浜松事業所	浜松市	0名
	長野県赤十字血液センター	長野市	0名
	長野県松本供給出張所	松本市	1名
	長野県諏訪出張所	諏訪市	0名
	東海北陸ブロック血液センター技術部	金沢市	4名
	石川県赤十字血液センター	金沢市	1名
	富山県赤十字血液センター	富山市	1名
	福井県赤十字血液センター	福井市	1名
	岐阜県赤十字血液センター	岐阜市	1名
	三重県赤十字血液センター	津市	1名

近畿ブロック

近畿ブロック	近畿ブロック血液センター	茨木市	7名
	大阪府赤十字血液センター	大阪市	0名
	北大阪事業所	茨木市	0名
	南大阪事業所	貝塚市	0名
	京都府赤十字血液センター	京都市	1名
	京都府福知山出張所	福知山市	1名
	近畿ブロック福知山分室	福知山市	1名
	兵庫県赤十字血液センター	神戸市	2名
	兵庫県姫路事業所	姫路市	1名
	和歌山県赤十字血液センター	和歌山市	1名
	和歌山県田辺出張所	田辺市	1名
	奈良県赤十字血液センター	大和郡山市	0名

中四国ブロック

中四国ブロッ ク	中四国ブロック血液センター	広島市	7名
	広島県赤十字血液センター	広島市	0名
	鳥取県赤十字血液センター	鳥取市	0名
	島根県赤十字血液センター	松江市	0名
	岡山県赤十字血液センター	岡山市	0名
	山口県赤十字血液センター	山口市	0名
	徳島県赤十字血液センター	徳島市	1名
	香川県赤十字血液センター	高松市	2名
	愛媛県赤十字血液センター	松山市	0名
	高知県赤十字血液センター	和歌山市	0名

九州ブロック

九州ブロック	九州ブロック血液センター	久留米市	11名
	福岡県赤十字血液センター	筑紫野市	0名
	福岡県北九州事業所	北九州市	0名
	長崎県赤十字血液センター	長崎市	0名
	長崎県佐世保出張所	佐世保市	2名
	佐賀県赤十字血液センター	佐賀市	0名
	熊本県赤十字血液センター	熊本市	0名
	大分県赤十字血液センター	大分市	0名
	宮崎県赤十字血液センター	宮崎市	0名
	鹿児島県赤十字血液センター	鹿児島市	0名
	沖縄県赤十字血液センター	那覇市	0名
	沖縄製造所	那覇市	1名

血液センター間の薬剤師活動

- 本社血液事業への協力
- 学術的な研修会の開催
- 技術的な研修会の開催
- 共同研究の実施

薬剤師の採用方法は？

- 薬剤師は、各々の日赤病院やブロック血液センターで採用募集しています。
- 募集時期や採用試験の時期、試験内容等全て違います。

各日赤病院やブロック血液センターのホームページをチェックしてみましょう。

「日赤」で検索

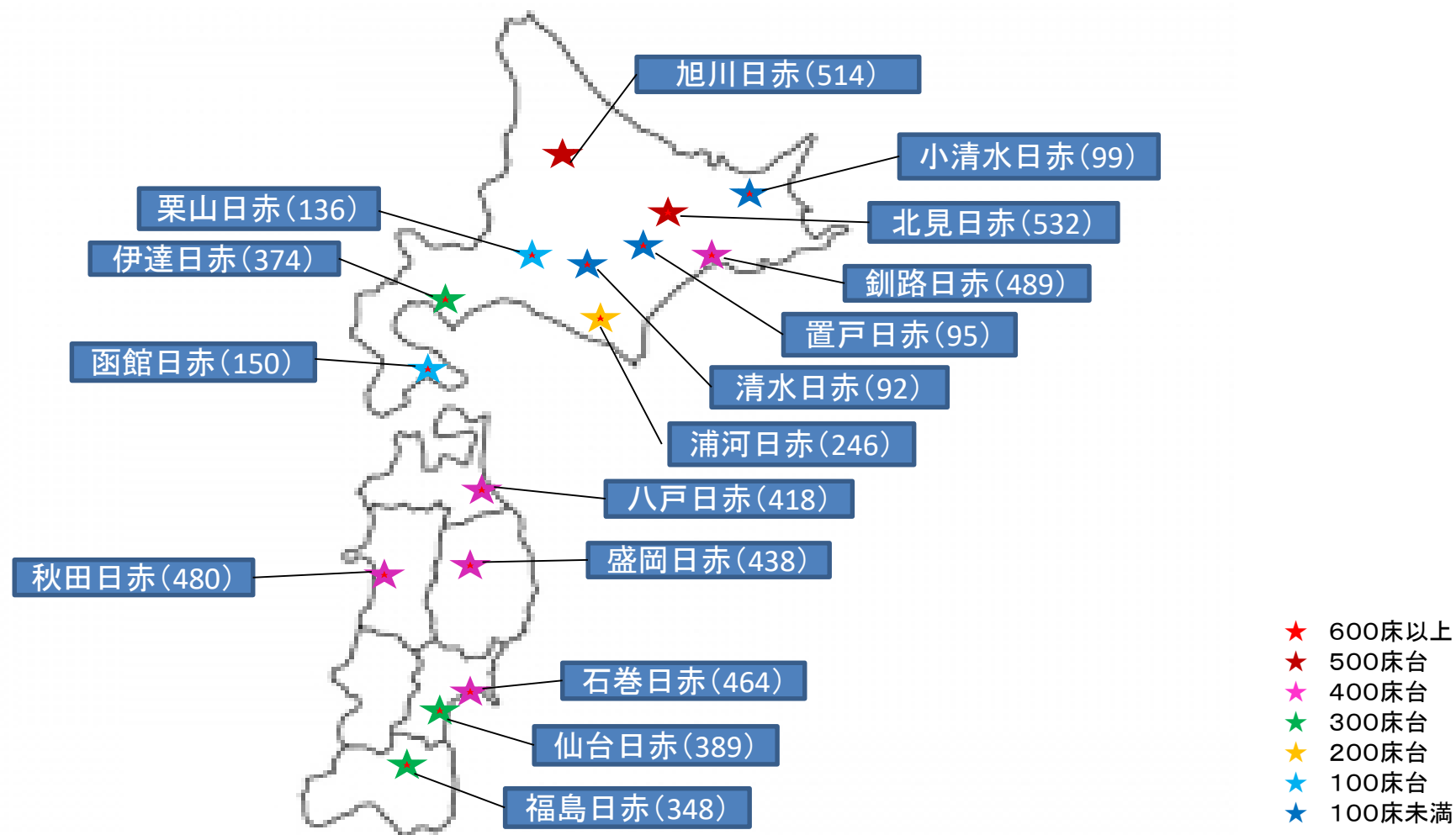
日赤では地域に貢献する薬剤師を求めています

全国の日赤病院や血液センターを考えてみませんか？

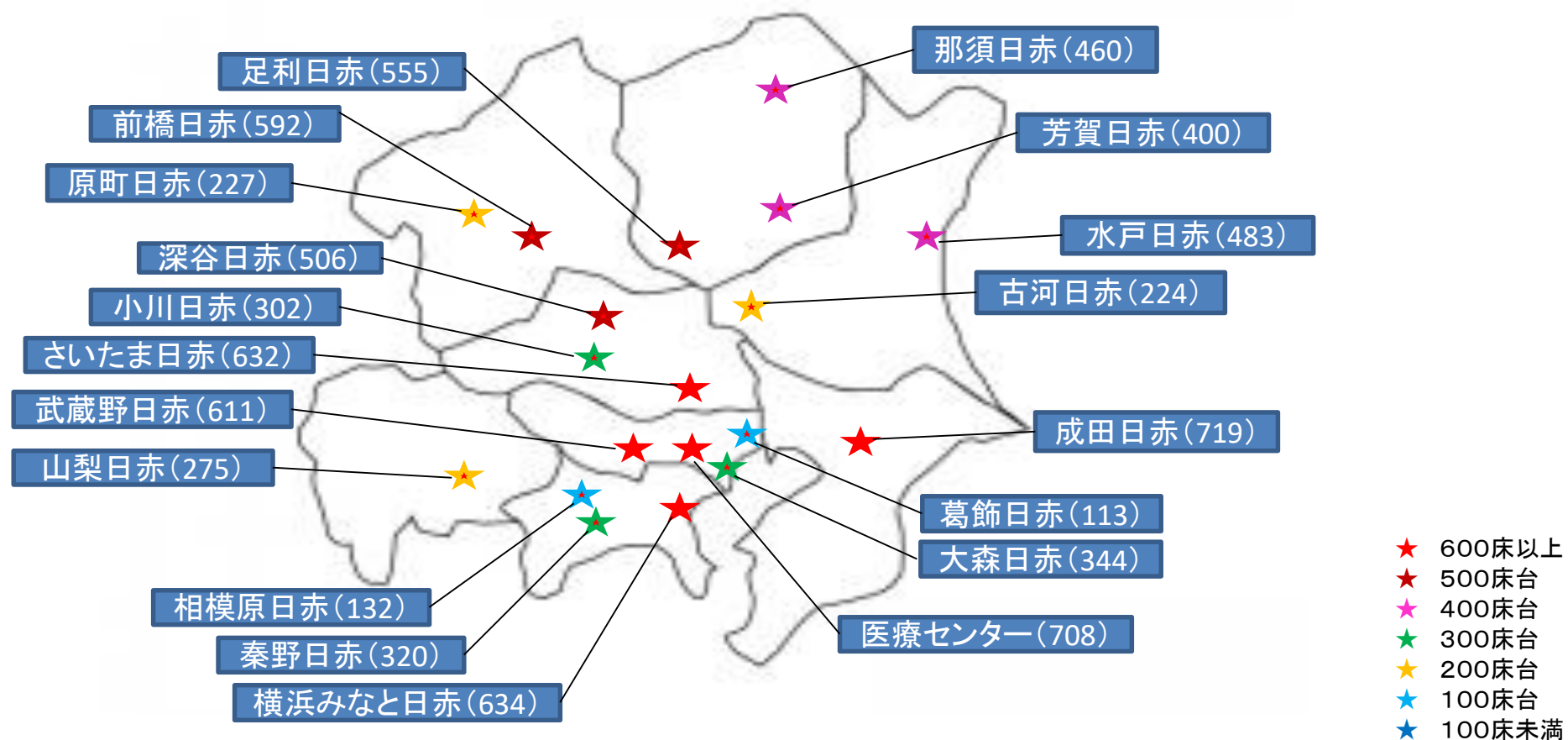
多くの日赤病院が規模の大小にかかわらず
地域中核病院となっています。

最後に
改めて全国の日赤病院を
地図で示します。

北海道・東北地方



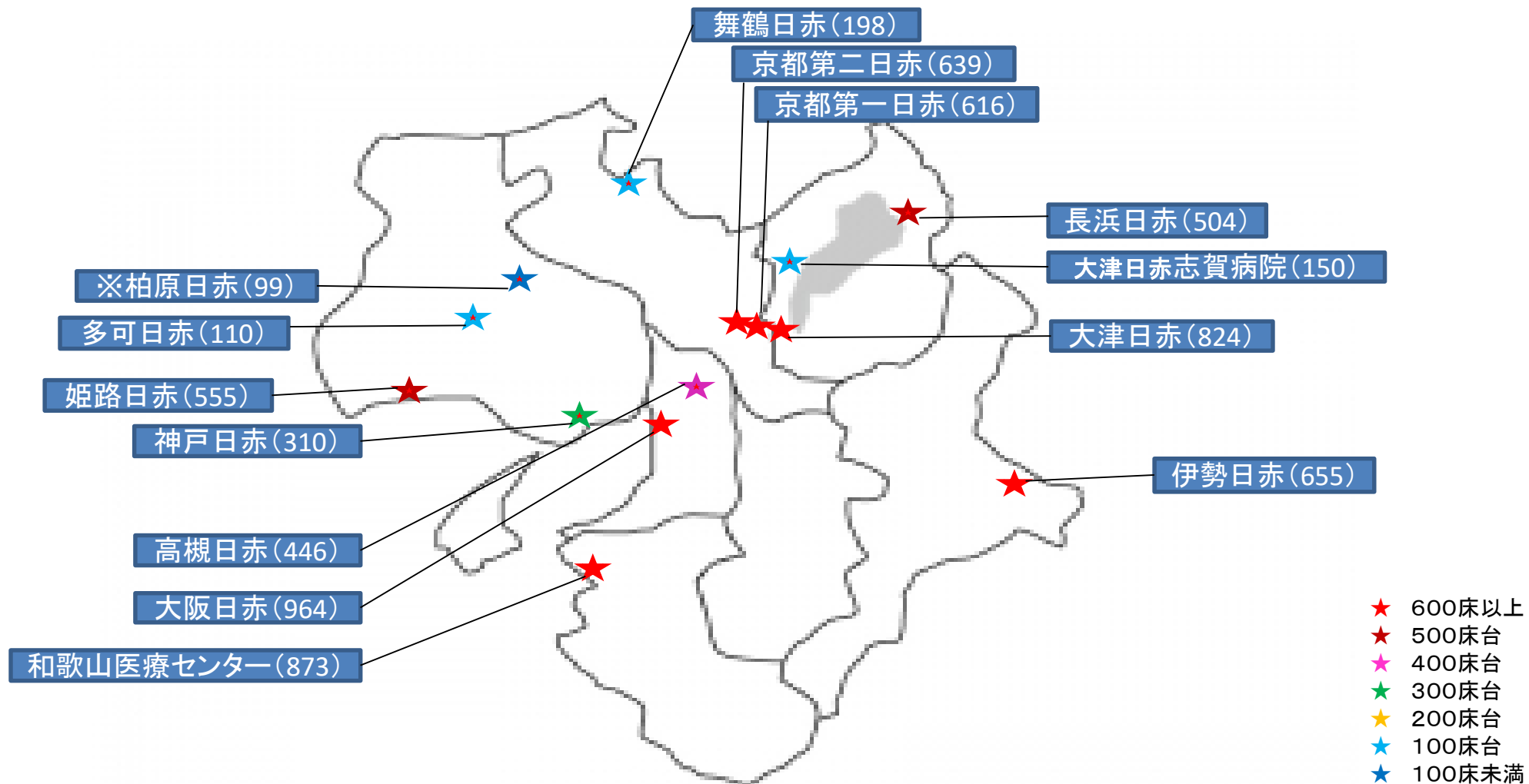
首都圏・関東地方



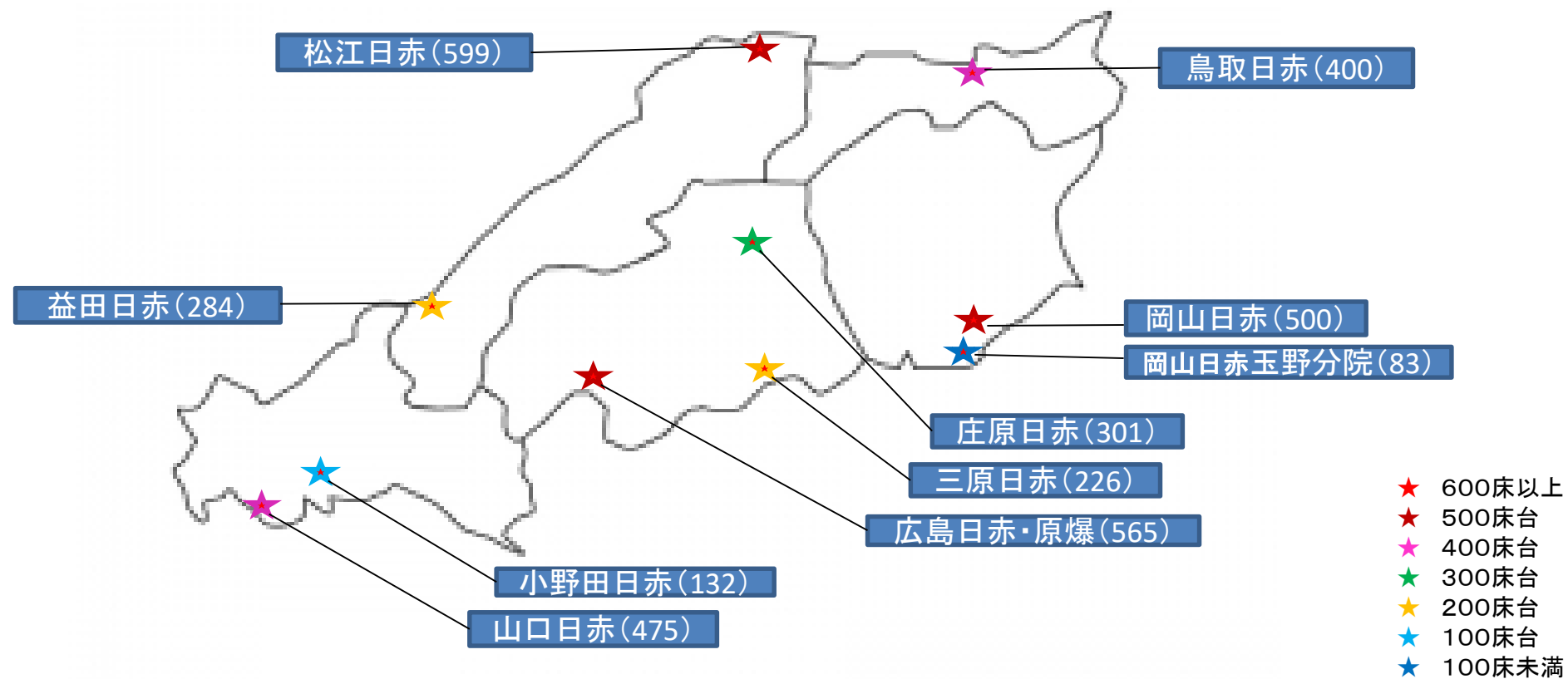
中部地方



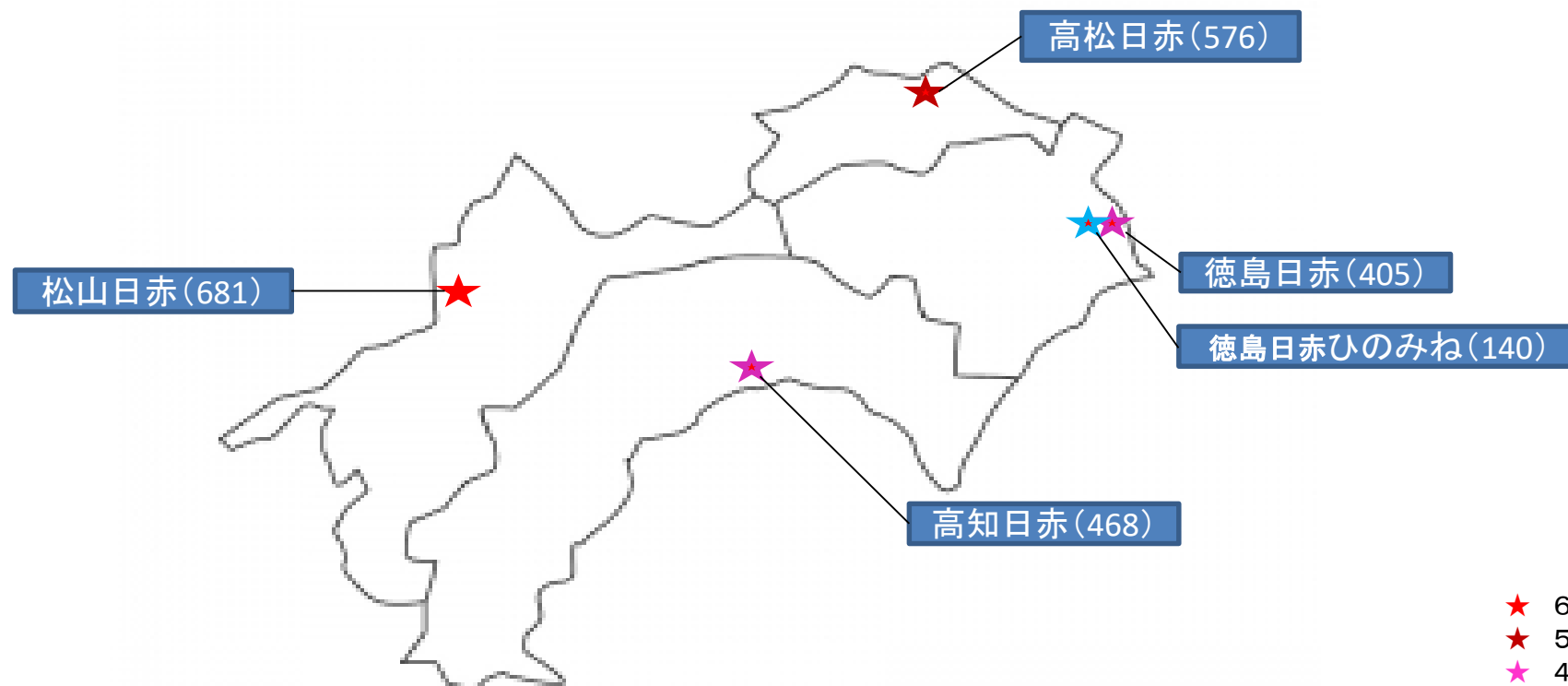
近畿地方



中国地方



四国地方



九州・沖縄地方

